

# 弁当の日 × 道徳「野菜食べてますか？」

## 今回のテーマ

「望ましい生活習慣」

心身の健康の増進



## ～ 心をはぐくむ ～

田原中学校では、昨年度に引き続き北九州市教育委員会の委嘱を受け、道徳教育推進の取り組みを行っています。今年度も継続して子どもたちの「豊かな心」をはぐくんでいくことをめざします。この道徳通信を通して田原中の子どもたちの心の様子を保護者の皆様にお伝えしていけたら……とっております。たくさん保護者の皆さんに読んでいただければ幸いです。

今年度、田原中学校では道徳教育推進に向けて次の3つの方針を掲げて取り組みを進めていきます。

### ❖子どもたちの心に響く「道徳の時間」の授業をつくる。

道徳教育の中心となるのが「道徳の時間」です。よりよい生き方について語り合える学級づくりをめざし、教師と生徒との信頼関係や、生徒同士の温かい人間関係を築き、温かな心の交流のできる「道徳の時間」づくりをめざします。

### ❖さまざまな行事を通して、子どもたちの心を育てる。

修学旅行では優れた伝統文化の継承を学び、農業宿泊体験学習では勤労の尊さを知り、ふれあい合宿では自然の美しさに触れる……学校の内外でのさまざまな体験学習を通して学校の内外におけるさまざまな体験学習、感動できる行事を生徒と一緒に創り上げていきます。

### ❖道徳的な環境づくりをすすめる。

校内掲示物や学級掲示物の充実をめざし、また学校ホームページや道徳通信などを活用し情報発信を行うことで、子どもたちの心が育つ道徳的環境づくりを進めていきます。

※今年度も本校の取り組みに対し、ご理解くださいますようお願いいたします。

## 【資料の概要】

野菜パティシエ・柿沢安耶さんへのインタビュー記事。もともと日本人は、野菜を多く食べる民族であったが、現代になってその摂取量はどんどん減ってきて、今では世界的に見ても野菜を食べない国民になってしまっている。柿沢さんは野菜を使ったケーキやお菓子を作っているが、ただおいしいだけではなく、食べた人が健康になり、食生活を見直すきっかけになれるようなものを作っていきたいと考えている。

「……食べた人が健康になる、だから食べる人もそれを選ぶ。自分の食べ物を自分で選ぶということを、今後みなさんにも意識してもらいたいと思います。食べることに関心を持ち、そして作ってくれている人たちに対して、感謝の気持ちをもつことは大切なことです。……」（野菜パティシエ柿沢さんのことばより）

## 【生徒の感想より】

- ・今は、おいしいものがいっぱいあって野菜を食べることは少なくなっている。でも野菜は健康に生活するためにとても大切なものだから、これからたくさん食べようと思いました。健康に生活することについてよく考えられました。
- ・野菜だけをたくさんとる考えず、その食事の野菜の割合を増やす、と考えて食生活をよりよくしていきたいです。

